

■ リスク 1：就職した際のギャップに悩む（5名）

Aさん（21歳 男性）

入社してから業務の進め方やスピード感についていけず、「学生のうちに一度経験しておけばよかった」と感じました。想像と現実の差が想像以上に大きかったです。

Bさん（20歳 女性）

社会人になってから初めて「報連相」や数値目標のプレッシャーを経験し、気持ちの切り替えがうまくできませんでした。事前に慣れておくべきだったと思います。

Cさん（22歳 男性）

会議の進め方や意思決定の速さに戸惑い、最初の数ヶ月は常に不安でした。インターンで一度体験していれば、もう少し落ち着いて対応できたと思います。

Dさん（21歳 女性）

学生気分が抜けず、仕事への向き合い方を切り替えるのに時間がかかりました。実務経験がなかったことが原因だと感じています。

Eさん（19歳 男性）

「社会人はもっと丁寧に教えてもらえる」と思っていましたが、実際は自走が求められました。ギャップに苦しました。

■ リスク 2：実務を通して自分の適性をはかる機会を逃す（5名）

Fさん（18歳 女性）

入社後に初めて営業業務を経験し、「実は向いていないかも」と気づきました。学生のうちに試せていれば、進路選択が変わっていたと思います。

Gさん（21歳 男性）

企画職に憧っていましたが、実際にやってみると地道な作業が多く、想像との違いに驚きました。事前に知りたかったです。

Hさん（20歳 女性）

「好きそう」というイメージだけで業界を選びましたが、働き方が合わず後悔しました。実務経験があれば判断できたと思います。

Iさん（22歳 男性）

得意だと思っていた分野で成果が出ず、自分の強みを勘違いしていたことに気づきました。早く知りたかったです。

Jさん（19歳 男性）

適性を考えずに就活を進めてしまい、結果として入社後に方向性で悩むことになりました。

■ リスク 3：早期内定の機会損失（5名）

Kさん（21歳 女性）

周りのインターン経験者が早期選考に進んでいる中、自分はスタートラインにも立てていませんでした。

Lさん（20歳 男性）

長期インターン経由で内定が出ている友人を見て、「経験がないだけで不利になる」と実感しました。

Mさん（22歳 女性）

実務経験を評価する企業が多く、書類選考で落ちることが続きました。インターン経験の差を感じました。

Nさん（18歳 男性）

早期内定が出れば精神的にも余裕が持てたと思いますが、そのチャンス自体がありませんでした。

Oさん（21歳 男性）

本選考一本になり、スケジュールも気持ちもかなり追い込まれました。もっと選択肢を持ちたかったです。

■ その他（5名）

Zさん（21歳 女性）

周囲と比較して焦りが強くなり、精神的に不安定になる時期がありました。

AAさん（22歳 男性）

社会人との接点がなく、OB訪問でも話についていけないことが多かったです。

ABさん（18歳 女性）

就活情報の取り方が分からず、動き出しが遅れてしまいました。

ACさん（20歳 男性）

働くイメージが湧かず、将来への不安が大きくなりました。

ADさん（19歳 女性）

「何もしていない自分」に引け目を感じることが多かったです。